

とる・撮る・採る

Central Radiology Division

中央放射線部のご紹介

中央放射線部は、診療放射線技師（18名）が各装置を担当し安全・迅速・的確な撮影方法を選択して診断・治療に役立つ画像を提供しています。画像の精度はもちろんですが医療事故の防止、医療機器の保守管理にも細心の注意を払っています。また、地域の医療機関とも放射線科を通して連携をし、診療画像の提供を行い検査装置の有効利用を進めています。



中央放射線部 HP

装置・システム	導入・更新
X線TV装置	2021.11
高エネルギー放射線治療装置	2020.12
ハイブリッド	2020.06
X線TV装置	2020.04
MRI(3T)	2020.02
ポータブル撮影装置(NICU)	2019.06
マンモグラフィ装置	2018.12
一般撮影(FPD化)	2018.11
一般撮影(長尺FPD化)	2018.11
パノラマ撮影装置	2018.05
MRI(1.5T)	2017.12
X線TV装置	2017.01

Magnetic resonance technician

松本技師(磁気共鳴専門技術者)から見た 当院の3テスラMRIについて



松本技師

当院では2020年2月から3テスラMRIを導入しました。当院の3テスラMRIは、従来の3テスラ装置に比べ苦手とされる領域も少なくあらゆる領域を高画質に抽出することが出来ます。

3テスラMRIは特に頭部領域、関節領域、腹部・骨盤部・骨軟部領域の検査で威力を発揮します。頭部領域では1.5テスラMRIでは検出できなかった小さな脳動脈瘤、脳内微細病変の検出が可能となります。

骨軟部領域も、3テスラMRIの長所を生かし易い領域で、関節軟骨・骨梁・軟部組織の性状をより詳細に評価することができます。

今後、高磁場MRI装置の開発、需要は加速され、3テスラMRIの普及はますます広まってゆくと予測されています。

静磁場強度の上昇に伴い、体内金属への注意がより必要となります。MRIのご依頼の際、御不明な点がございましたら、当院放射線科へ御相談下さい。



ラジエーションルーム
真実をつかみ撮れ

専門・認定資格	人数
検診マンモグラフィ撮影認定 診療放射線技師(A判定)	2
第1種放射線取扱主任者	2
磁気共鳴専門技術者	1
X線CT認定技師	1
画像等手術支援認定診療 放射線技師	2
AI認定診療放射線技師	1
放射線治療専門放射線技師	1
放射線治療品質管理士	1

中央検査科



—採血から
結果報告まで—

石川 若菜

阿南 祐花

木村 友美

伊東 和香

臨床検査技師

病院ではほとんどの人が血液検査をしたことがあるはずです。今回は私たちが、採血から結果報告までの流れをご紹介します。

採血



外来採血は臨床検査技師が行っています。患者さん間違い、採血管間違いしないように気を付けています。

『笑顔で 素早く 正確に』

少しでも待ち時間短縮につながればと、外来診療開始に血液データが揃うように朝8時から採血を行っています。

遠心分離



遠心機で1分間に3000回転の速さで5～10分間遠心し、血球成分(赤血球や白血球など)と液体成分(血清や血漿)に分けます。ほとんどの検査でこの液体成分を使って検査しています。

①③

①②③



検査項目によって採血管の種類・処理が異なります。

②

血液学的検査



赤血球、白血球、血小板数やヘモグロビン濃度などを測定しています。貧血や白血病などの血液疾患や細菌・ウイルス感染を見つけるための検査です。

右の画像は顕微鏡で見た白血球です。形態から大きく5種類に分類されます。異常な細胞が見つかり、診断がつくこともあります。



好中球



リンパ球



単球



好酸球



好塩基球



迅速

正確

丁寧

生化学・免疫検査



各臓器の働きに関する項目や免疫機能に関する項目を検査しています。

感染症・腫瘍マーカー検査



肝炎の抗原・抗体量や腫瘍マーカーを測定しています。腫瘍マーカーは主にがんの診断の補助や診断後の経過観察に役立っています。

凝固・線溶検査



血液の凝固(固まりやすさ)、線溶(固まりにくさ)を調べるための検査です。血液がサラサラになる薬が適切に効いているかなどをみています。

検査結果の報告



疾患や病状を考慮して検査結果が適正かを判断します。場合によっては再検査を行うこともあり、緊急性のある異常値(パニック値)の場合は速やかに電話で直接主治医に報告しています。正しい結果を迅速に報告すべく、日々努めています。

余談

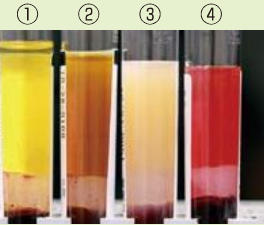
下の写真左が遠心分離後の血液です。分離材を境に血球成分と液体成分に分離されます。この液体成分は様々な要因で色調が異なります。(写真右)

- ①:多くは透明な黄色い液体。
- ②:ビリルビンという成分の影響で茶褐色に。黄疸で出現。
- ③:中性脂肪によって乳白色に。高脂血症で出現。
- ④:赤血球が壊され、赤色に。病気や、採血による物理的破壊で出現。



液体成分

血球成分



① ② ③ ④

当院自慢のスペシャリスト

検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師 評価A (小西技師・竹島技師)

マンモグラフィ撮影は、乳房を片方ずつ装置で圧迫して撮影を行います。放射線科で行われるCTやMRIなどの検査では様々な部位が対象ですが、マンモグラフィは乳房に特化した専用装置で撮影を行います。

(マンモグラフィ撮影は、すべて女性技師が担当します)



影に挑んで頂けるよう、日々心掛けて業務をしています。

今後も地域の皆様により良いマンモグラフィが提供できるように、スタッフ一同で取り組んでいきたいと思ひます。

当院では、乳がん検診の精度を一定に保つために、日本乳がん検診精度管理中央機構が国内の医師・技師を対象に行う講習会及び試験を受けています。撮影技術や読影、装置の精度を保つための機器管理、乳がんに関する病理や疫学といった幅広い分野から構成され、円滑なチーム医療が行えるような養成カリキュラムとなっています。この試験に合格した検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師が撮影をする事が望ましいとされており、5年に1回の更新もあり、精度も維持されています。

主な業務内容は、マンモグラフィの撮影と読影、医師と画像の検討、装置の管理・点検、後輩の育成です。最適なマンモグラフィを撮影するためには、私たちの撮影技術以上に、患者さんの協力が大変重要です。どんな検査なのか、緊張して来院されてくる方も多くいらっしゃいますが、私たちの声掛けや、接遇で自然とリラックスして撮

地域医療支援研修会 (令和4年1月~3月) (時間) 18:00~19:00 / (場所) 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
1月 27日(木)	急変時にはなぜ血液ガス採取する? ~血液ガス分析を理解しよう~	集中ケア認定看護師 前田 友美
2月 24日(木)	意識障害について	集中ケア認定看護師 堤 由佳
3月 24日(木)	がん患者における症状マネジメント	緩和ケア認定看護師 柴田 敏子

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時~)研修会を開催します。是非ご参加下さい。※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい) ※参加される方はマスク着用をお願いします。過去14日以内に、山口県外に移動歴がある方は参加制限をしています。

健康講座の予定 (令和4年1月~3月) (時間) 10:00~10:30 / (場所) 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
1月	5日(水) 楽しく心地良い沐浴の時間を!	新生児集中ケア認定看護師 安田さくら
	12日(水) 脳卒中を予防しよう	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 安村美穂
	19日(水) 放射線を用いたがん治療	がん放射線療法看護認定看護師 倉富 彰
	26日(水) こんな症状ありませんか? ~心臓・脳~	集中ケア認定看護師 堤 由佳
2月	2日(水) 新型コロナウイルス感染症対策	感染管理認定看護師 國弘 健二
	9日(水) 乳がん術後の下着について	乳がん看護認定看護師 日高由衣子
	16日(水) NEW 認知症の人がその人らしく生きるために	認知症看護認定看護師 吉永 奈央
3月	2日(水) 化学療法とは、どんな治療?	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子
	9日(水) 手術前に知って得すること	手術看護認定看護師 西嶋 和弘
	16日(水) 早目の気づきが大切~自宅での急変時対応~	集中ケア認定看護師 前田 友美
	23日(水) 高齢と心不全について	慢性心不全看護認定看護師 山口 健二
	30日(水) 食事療法のコツ~上手に選んで血糖コントロール~	糖尿病看護認定看護師 安田 直子

教室・相談のお知らせ (令和4年1月~3月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	当面の間、中止といたします。再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。				
なんでも相談窓口	1月・2月・3月(月)~(金)	8:30~17:00	医療相談室	無料	医療相談室
マザークラス	当面の間、中止といたします。再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。				

※ことわり 上記の日程は、諸事情により変更もしくは中止となる場合があります。ご了承ください。※腎臓病教室は、入院患者のみを対象とするため削除となりました。

診療実績報告 (令和3年8月~令和3年10月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
令和3年8月	15,328人	10,573人	868人	11.34日	308件	666件
令和3年9月	15,206人	9,946人	816人	11.09日	260件	689件
令和3年10月	15,510人	10,715人	948人	10.49日	306件	751件

がん患者さん・ご家族のための
ふくふくサロン
FUKU FUKU SALON

がん患者さんや家族の方が「語りの場」として「ふくふくサロン」を開催しています。

開催日 令和4年2月9日(水)、3月9日(水)
時間 13:00受付~15:00 場所 2階会議室
費用 無料 (駐車料金含む) 対象 がん患者、その他ご家族 (通院、入院、他院問わず)
治療と仕事の両立支援の相談窓口
お問合せ がん相談支援センター(直通) ☎083-262-2332



治療と仕事の両立支援の相談窓口

日時

毎月第3金曜日
10:00～13:00

場所

1階ロビー
(インフォメーションでお声をかけてください)

産業保健総合支援センター相談員が休みのとり方、会社との付き合い方、治療のスケジュールに合わせた働き方など、仕事を続ける上での工夫について、どなたでも無料で相談することができます。



基本理念

「心のかよう質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します

よりよき医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します

職員の協働活動のため、よりよき環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。
また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。
また、他医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。